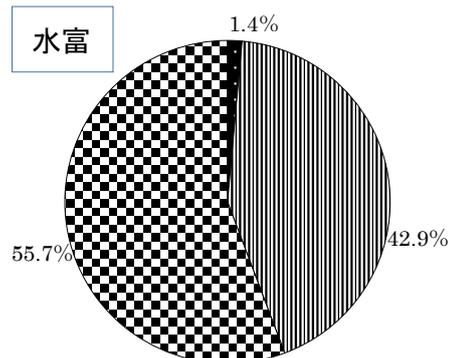
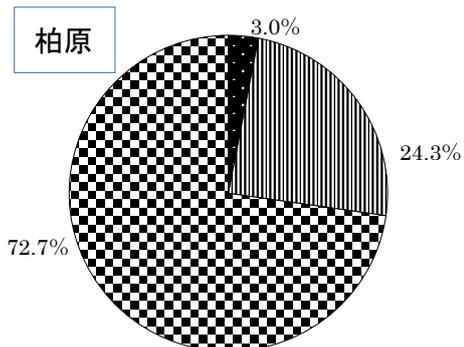
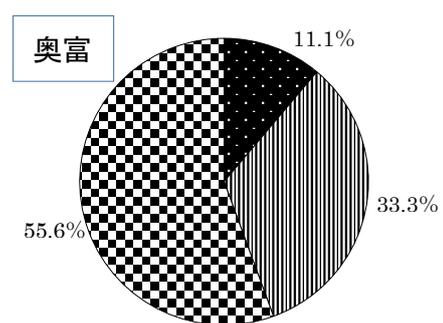
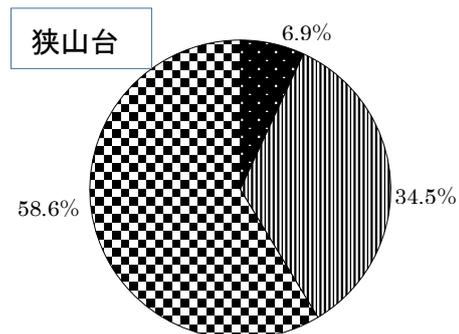
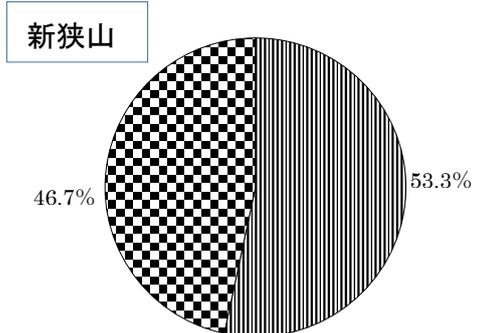
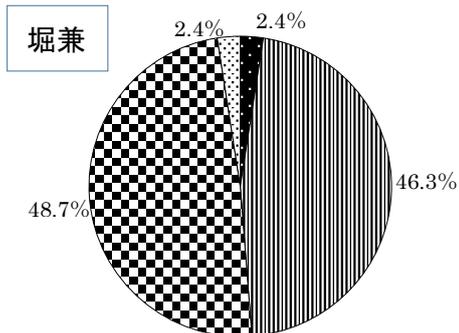
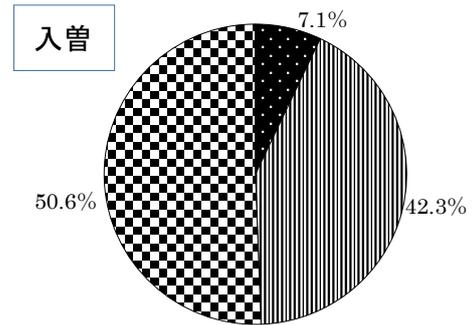
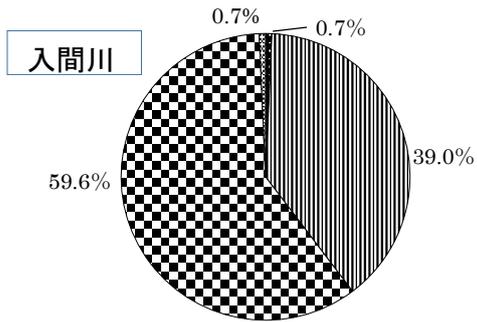


市民アンケート調査クロス集計

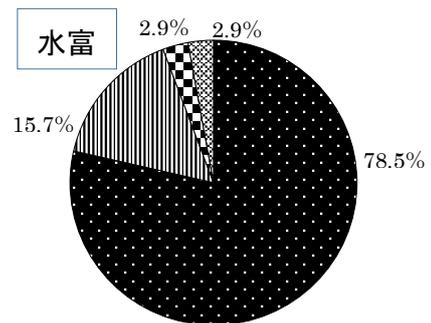
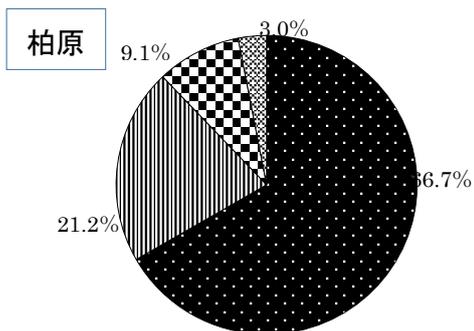
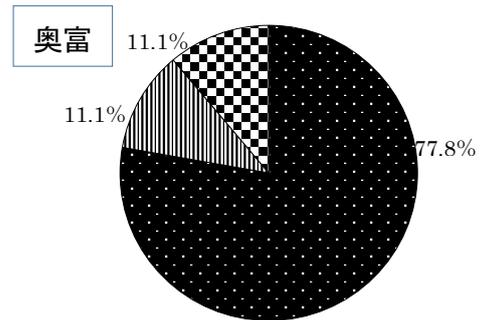
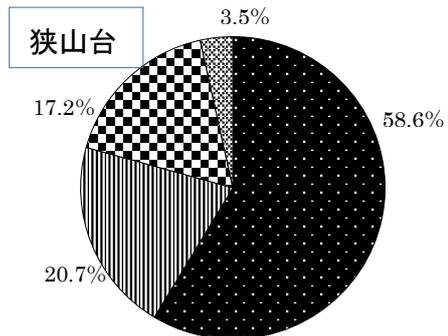
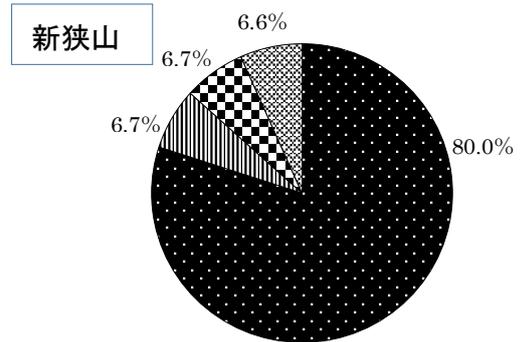
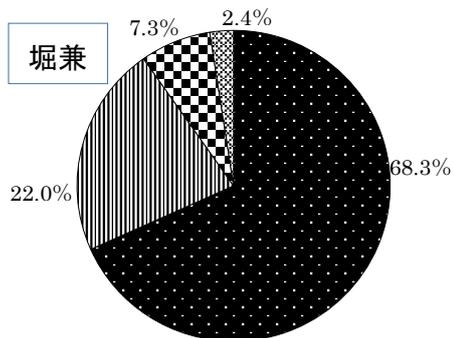
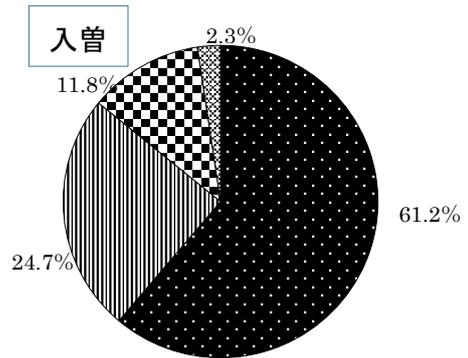
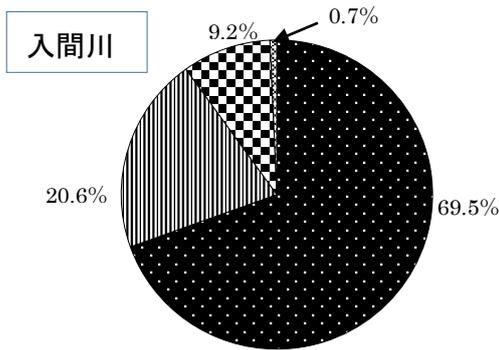
参考 2

●防災に関する関心度 (地区別)



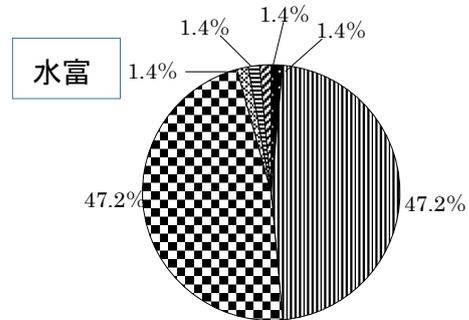
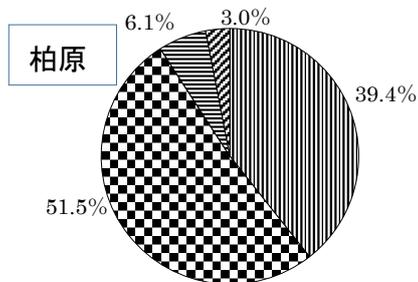
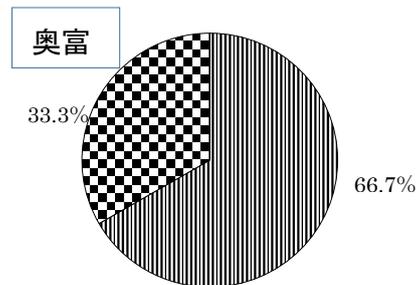
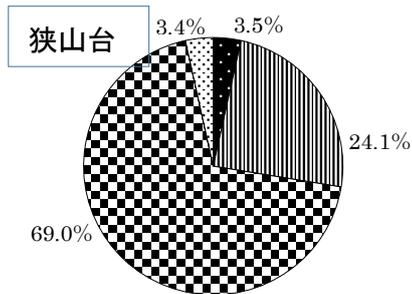
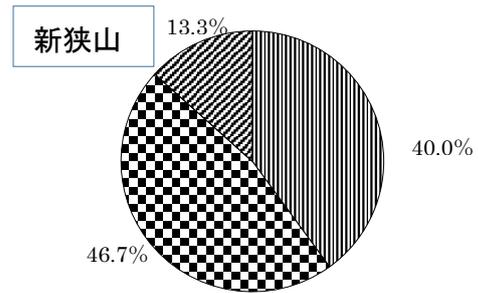
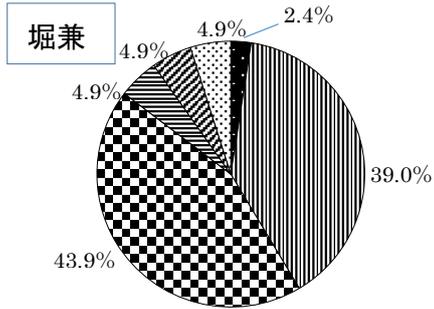
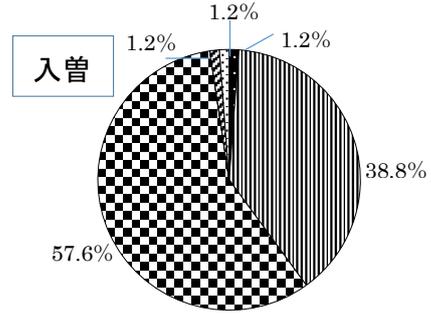
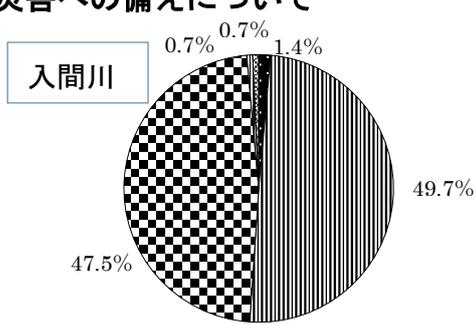
- 防災に余り関心が無い。
- 防災に関心を持つ必要がある。
- 防災に大いに関心がある。
- 無回答

●災害への心構え



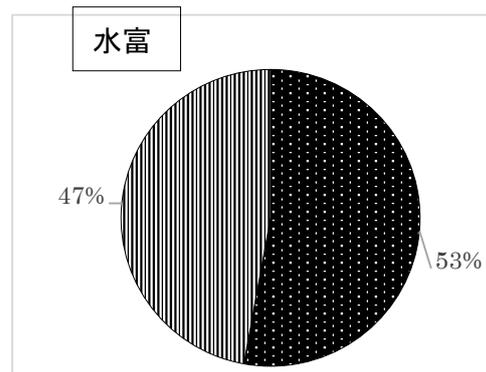
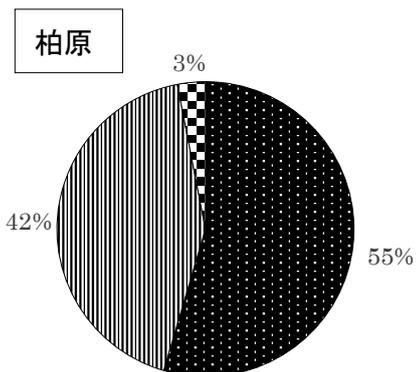
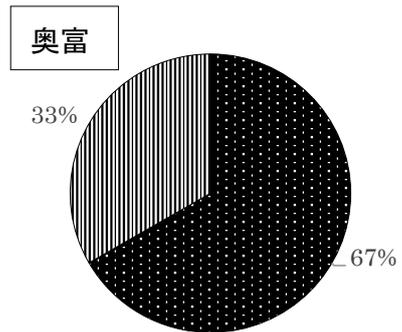
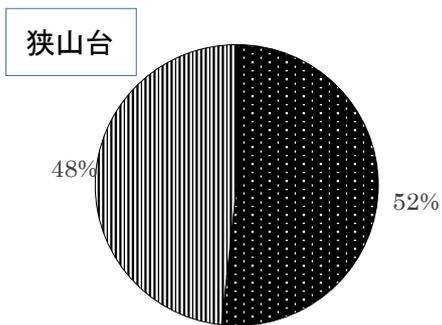
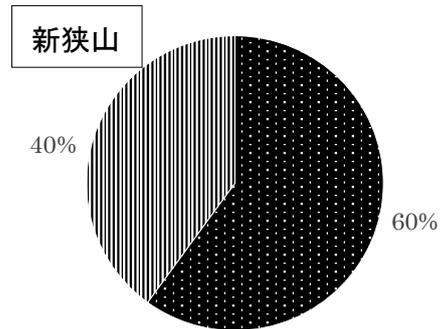
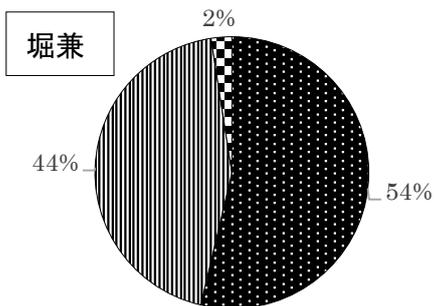
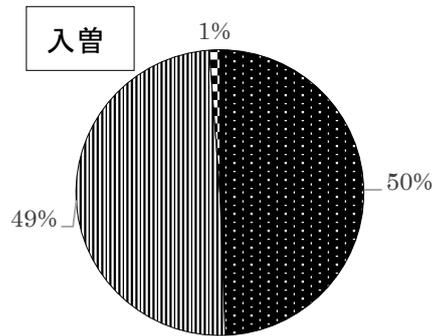
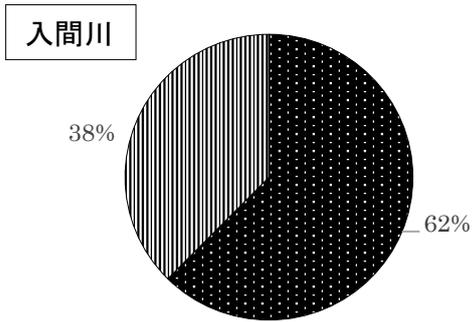
-  災害時は緊急を要するので、自助や共助の考えの下、救助に当たる。
-  二次被害も想定されることから、救助隊の救助を待つ。
-  その他
-  無回答

●災害への備えについて

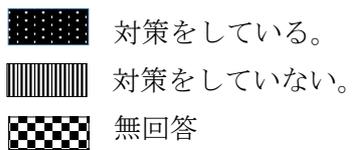
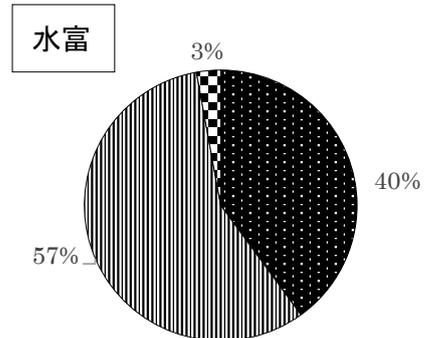
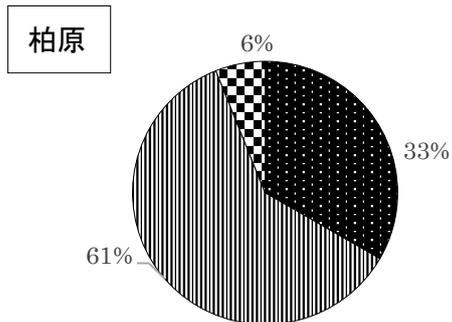
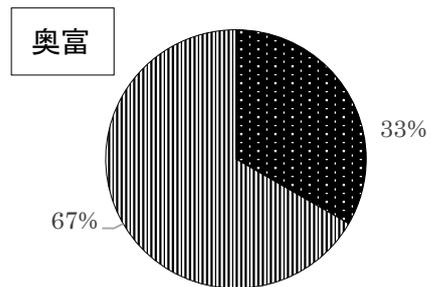
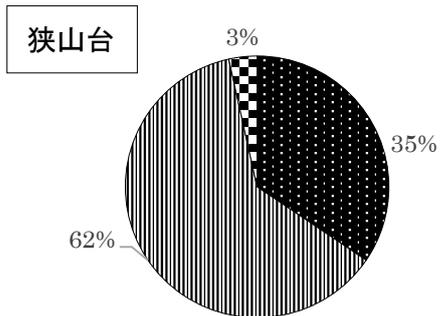
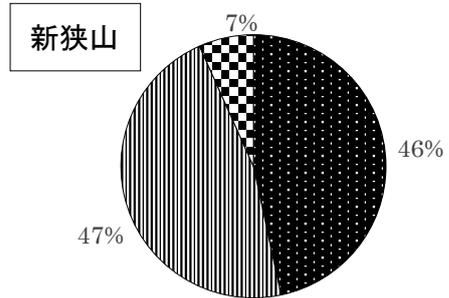
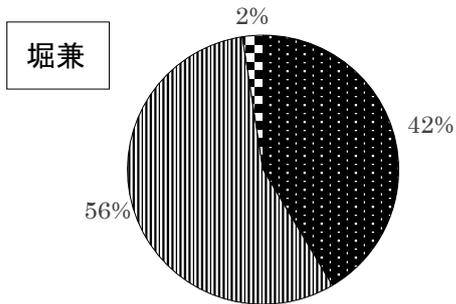
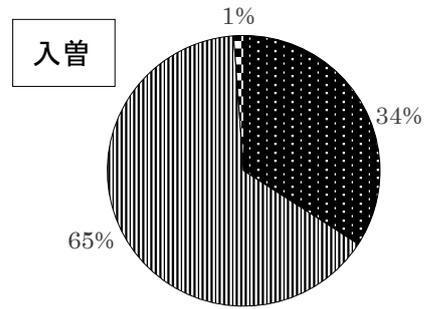
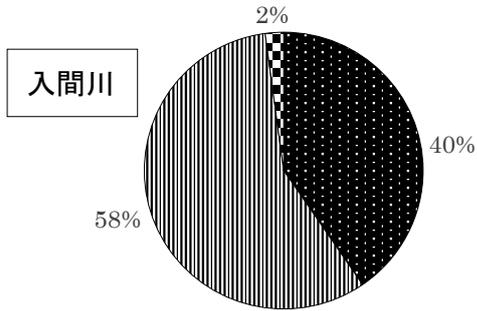


-  十分な備えをしている。
-  備えているが不安を感じる。
-  必要は感じているが備えていない。
-  行政の対応だけで十分。
-  狭山市は、災害が少ないので大丈夫。
-  その他
-  無回答

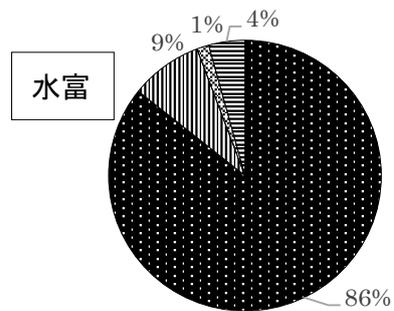
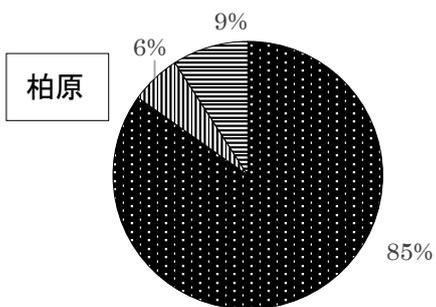
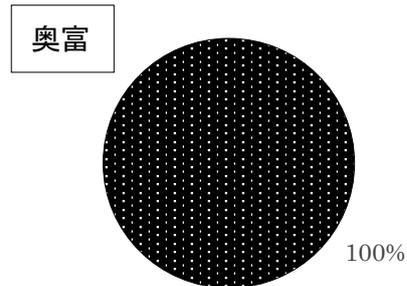
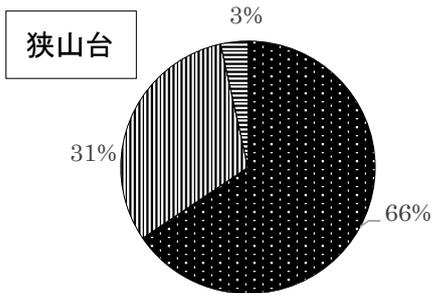
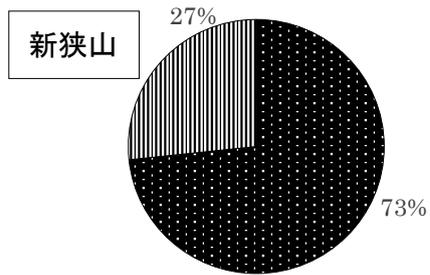
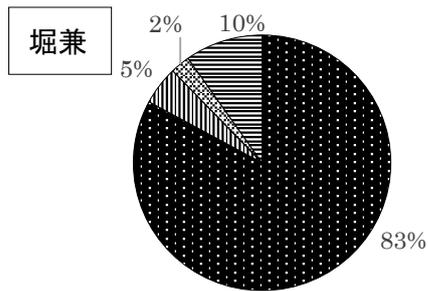
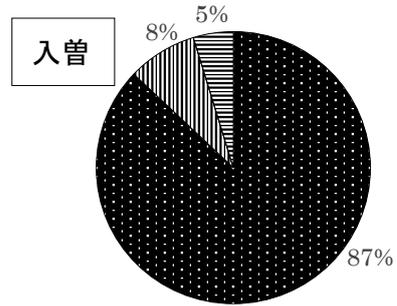
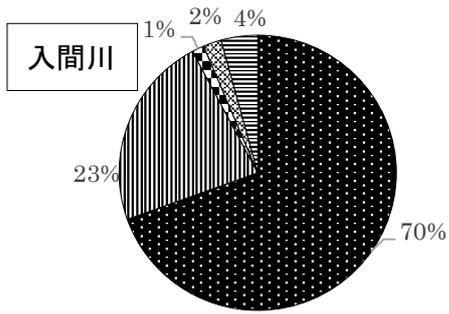
●備蓄品について



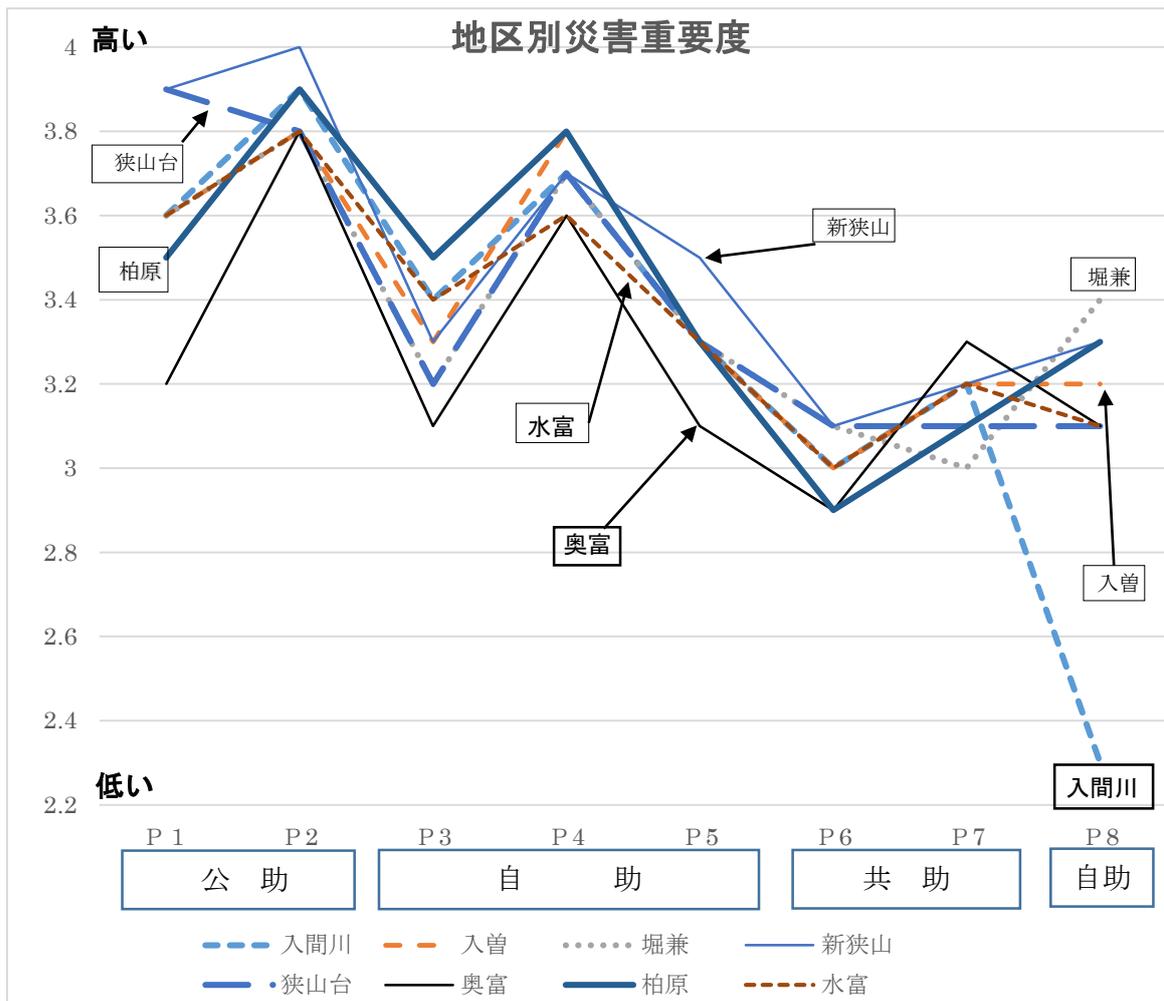
●家具類の転倒防止対策



●自治会への加入について



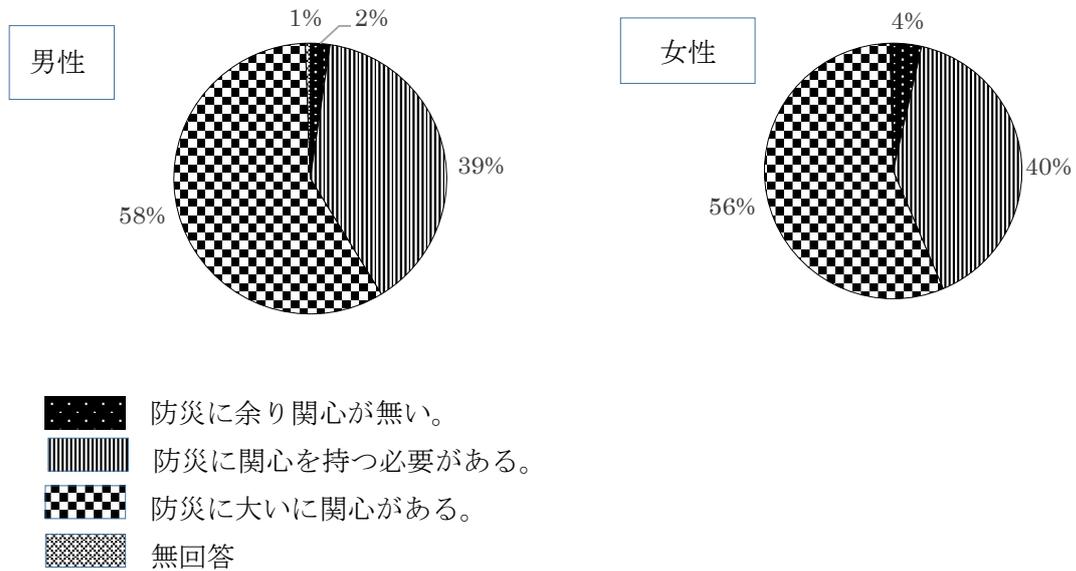
-  加入している。
-  加入していない。
-  今後加入する。
-  その他
-  無回答



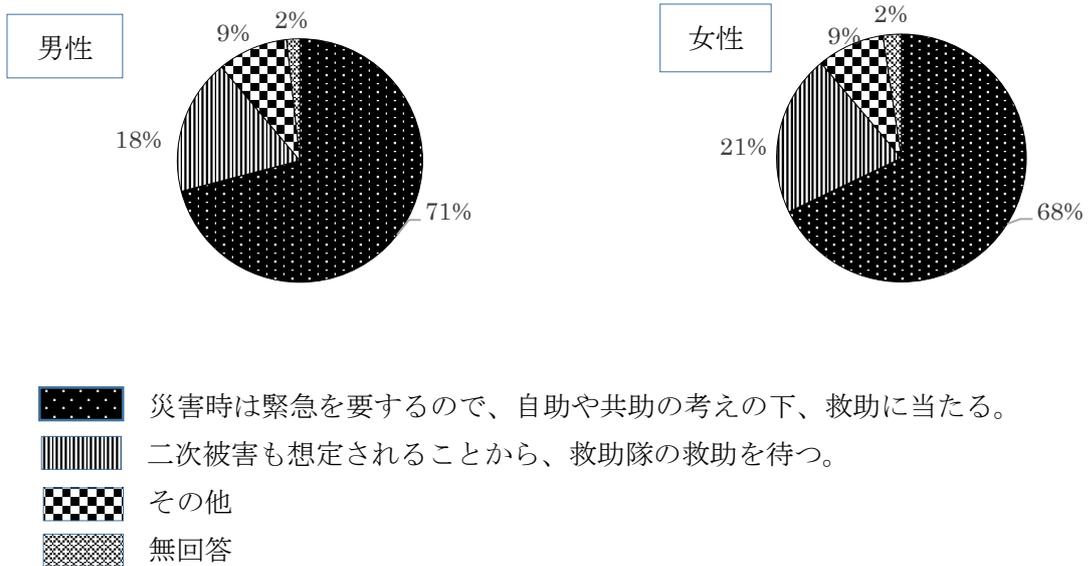
- P1 市が備蓄品をはじめとして十分な対策を講じること。
- P2 市の的確な情報を住民に周知すること。
- P3 飲食料等の備蓄品や救出に必要なバールやスコップなど必要なものを自分で準備しておくこと。
- P4 家族と連絡が取れるように普段から連絡方法を決めておくこと。
- P5 自宅の耐震補強や家具固定などの対策を講じること。
- P6 防災訓練に積極的に参加し、防災意識と知識を高めること。
- P7 普段から近隣の人達とコミュニケーションを取っておくこと。
- P8 安全な避難路を自ら考え、様々な情報に基づき自ら判断して必要な行動をとること。

注・・・地区別の調査結果においては、サンプル数が少ない地域があるので分析には注意が必要である。(サンプル数が少ない地域：奥富地区、新狭山地区)

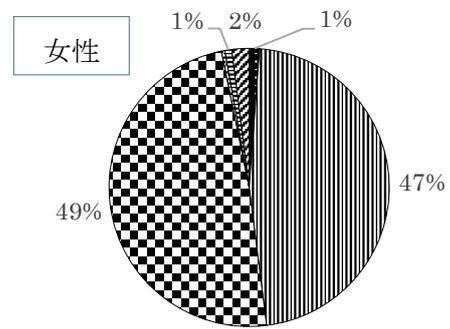
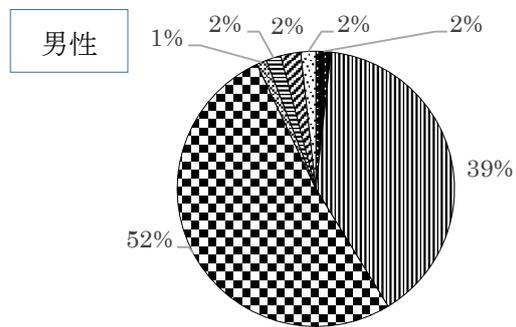
●防災に関する関心度



●災害への心構え

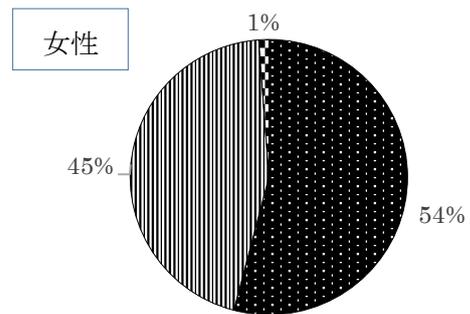
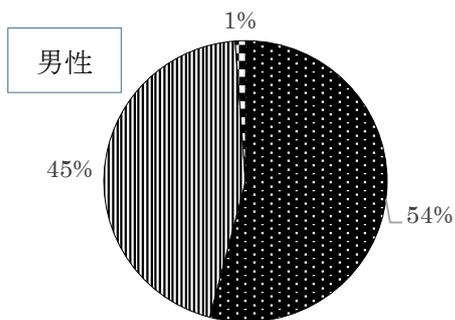


●災害への備えについて



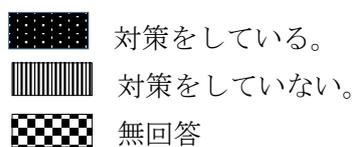
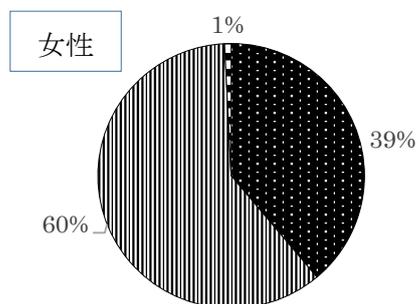
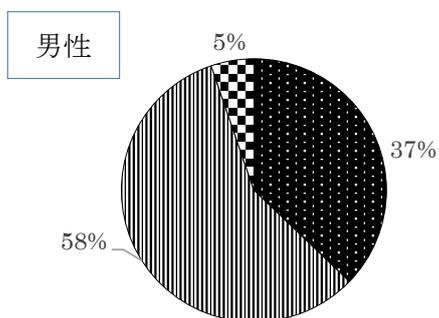
-  十分な備えをしている。
-  備えているが不安を感じる。
-  必要は感じているが備えていない。
-  行政の対応だけで十分。
-  狭山市は、災害が少ないので大丈夫。
-  その他
-  無回答

●蓄品について

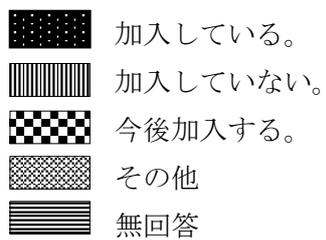
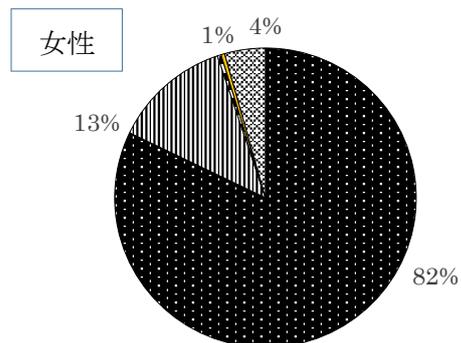
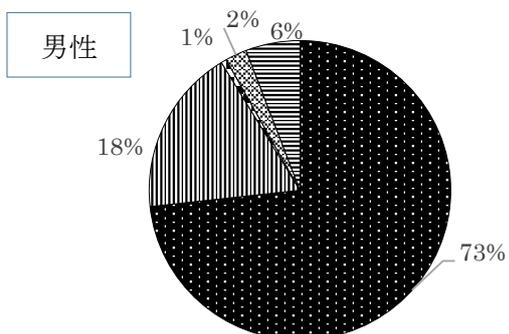


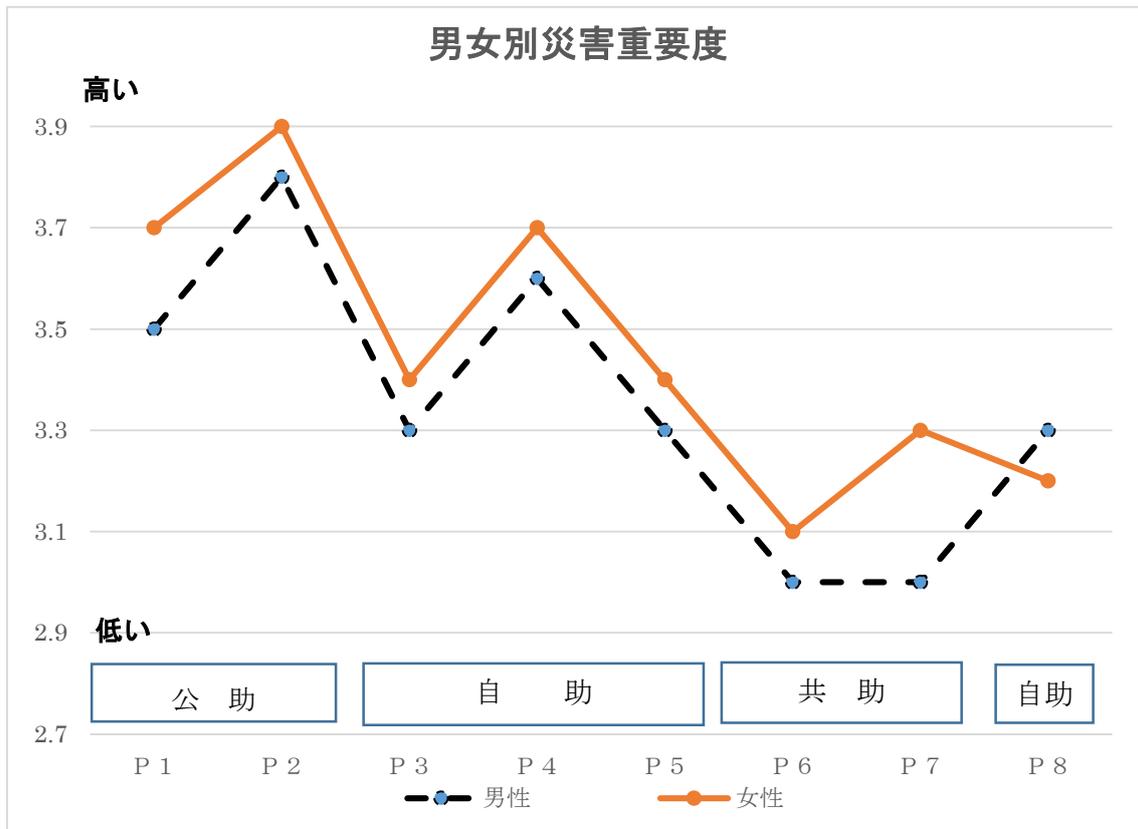
-  備蓄している。
-  備蓄していない
-  無回答

●家具類の転倒防止対策



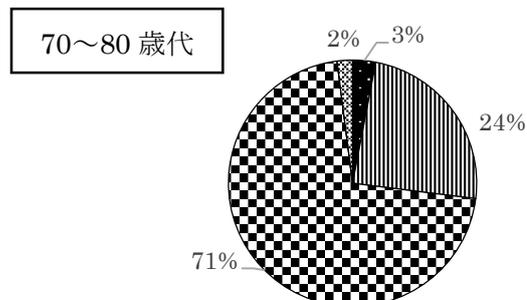
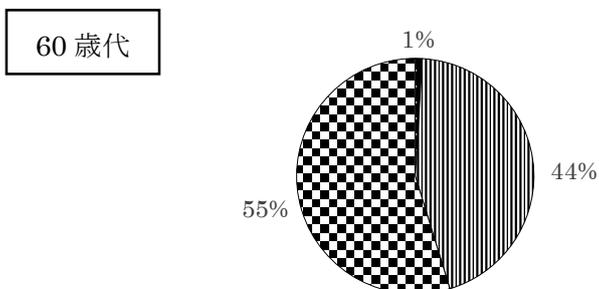
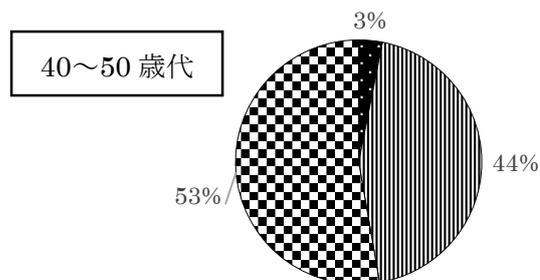
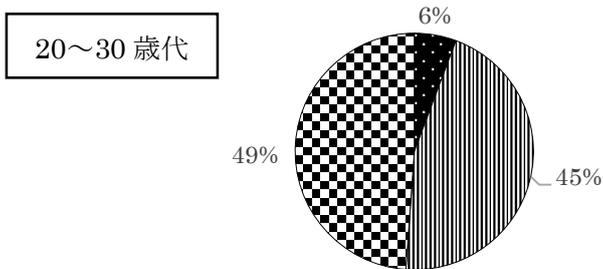
●自治会への加入について





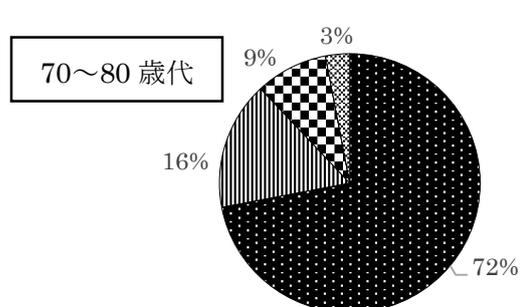
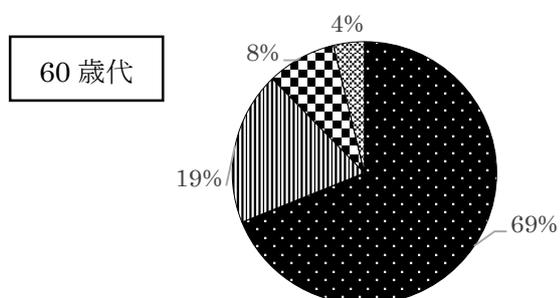
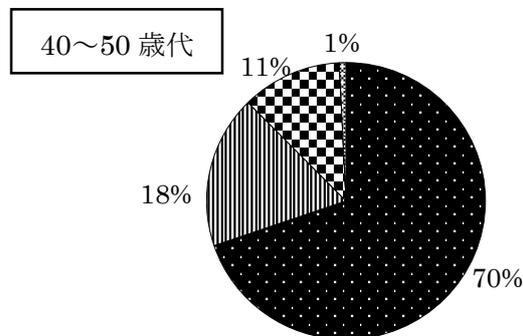
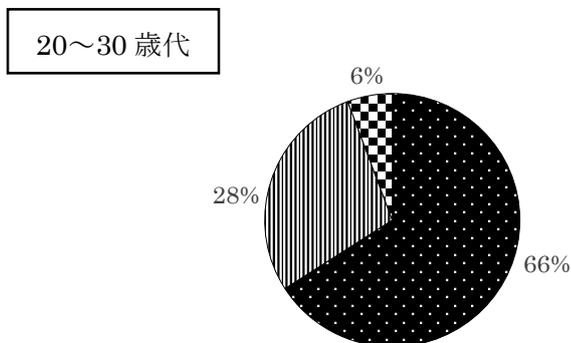
- P1 市が備蓄品をはじめとして十分な対策を講じること。
- P2 市の的確な情報を住民に周知すること。
- P3 飲食料等の備蓄品や救出に必要なバールやスコップなど必要なものを自分で準備しておくこと。
- P4 家族と連絡が取れるように普段から連絡方法を決めておくこと。
- P5 自宅の耐震補強や家具固定などの対策を講じること。
- P6 防災訓練に積極的に参加し、防災意識と知識を高めること。
- P7 普段から近隣の人達とコミュニケーションを取っておくこと。
- P8 安全な避難路を自ら考え、様々な情報に基づき自ら判断して必要な行動をとること。

●防災に関する関心度



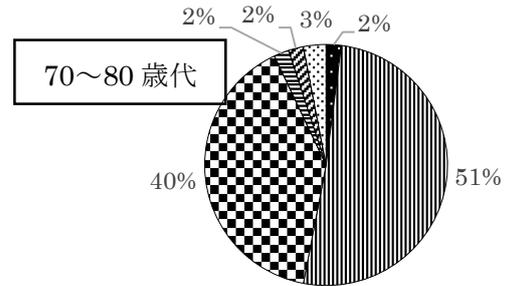
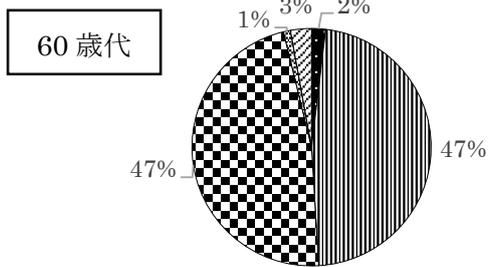
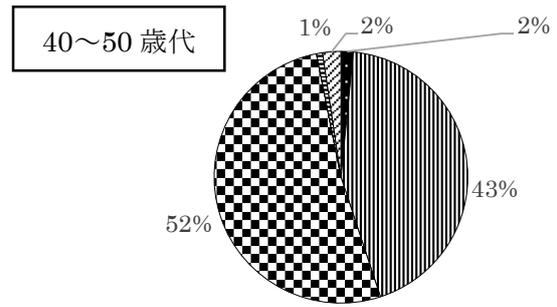
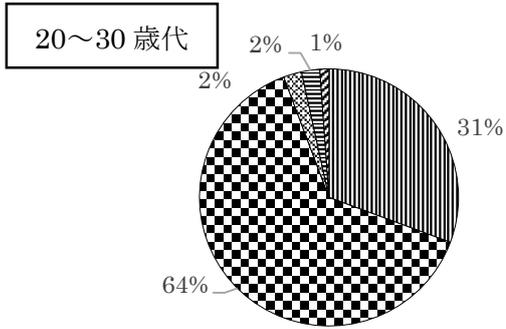
-  防災に余り関心が無い。
-  防災に関心を持つ必要がある。
-  防災に大いに関心がある。
-  無回答

●災害への心構え



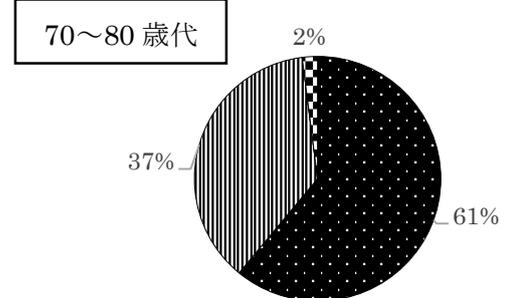
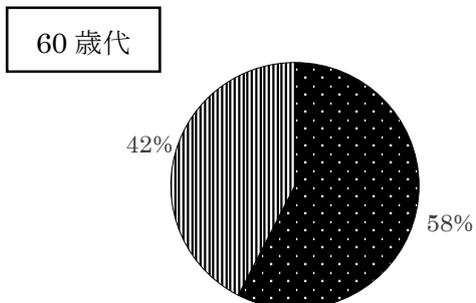
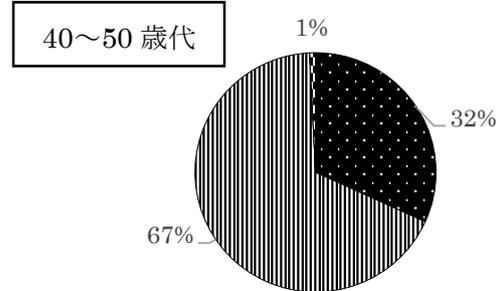
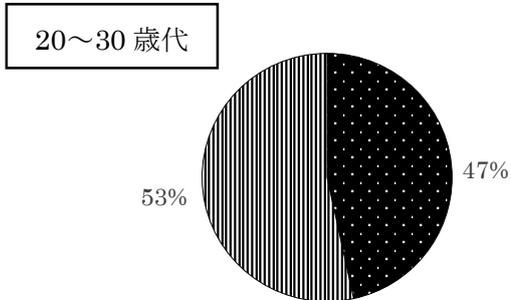
-  災害時は緊急を要するので、自助や共助の考えの下、救助に当たる。
-  二次被害も想定されることから、救助隊の救助を待つ。
-  その他
-  無回答

●災害への備えについて



- | | | | |
|--|------------------|--|------------------|
| | 十分な備えをしている。 | | 狭山市は、災害が少ないので大丈夫 |
| | 備えているが不安を感じる。 | | その他 |
| | 必要は感じているが備えていない。 | | 無回答 |
| | 行政の対応だけで十分。 | | |

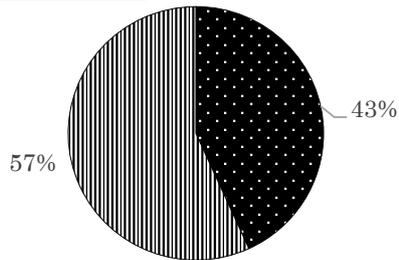
●蓄品について



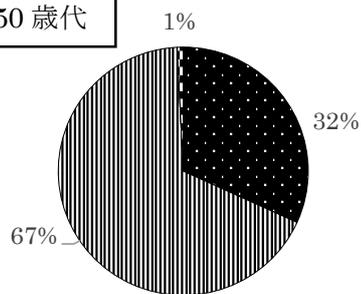
- | | |
|--|----------|
| | 備蓄している。 |
| | 備蓄していない。 |
| | 無回答 |

●家具類の転倒防止対策

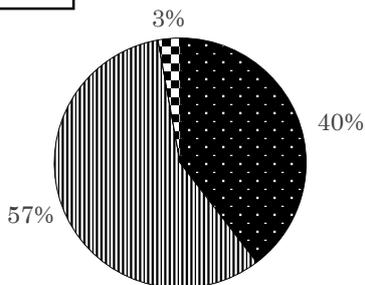
20～30 歳代



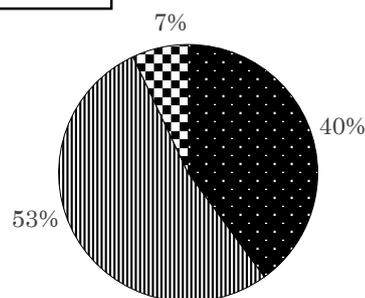
40～50 歳代



60 歳代



70～80 歳代

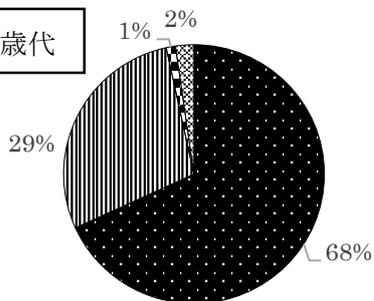


 対策をしている。
 対策をしていない。

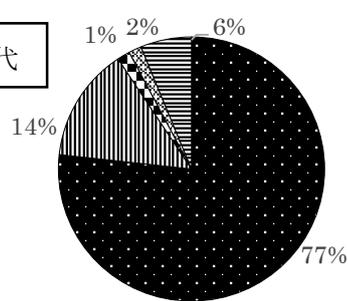
 無回答

●自治会への加入について

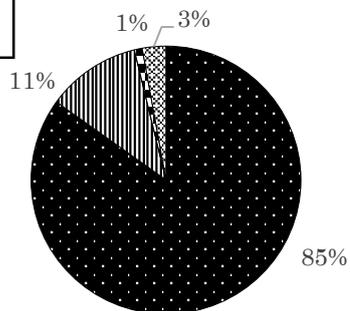
20～30 歳代



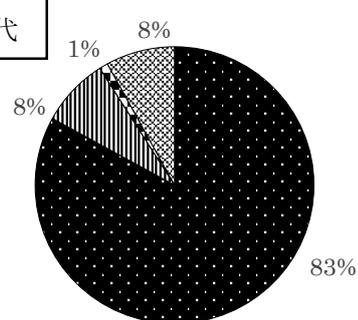
40～50 歳代



60 歳代

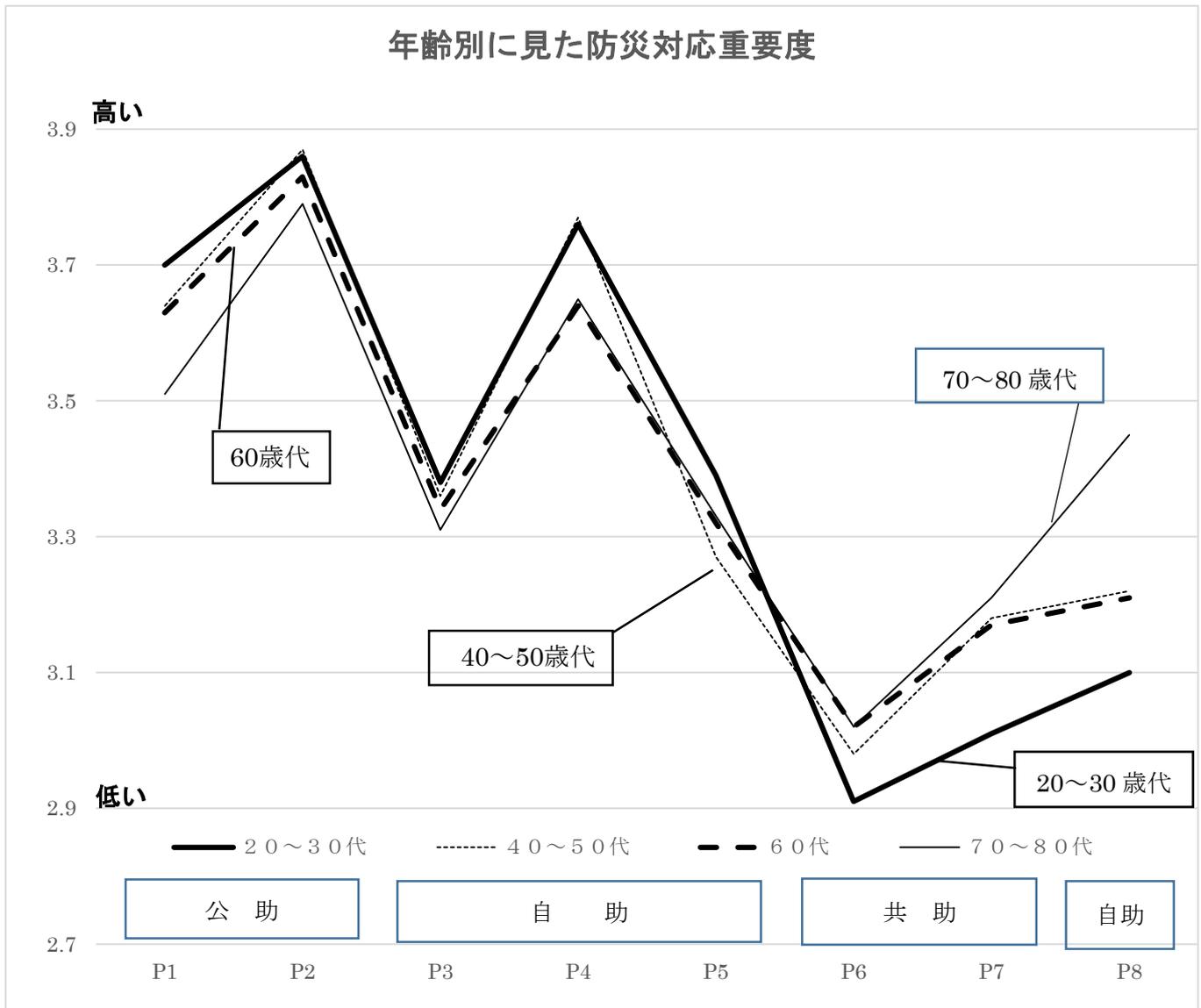


70～80 歳代



 加入している。
 加入していない。
 今後加入する。
 その他
 無回答

年齢別に見た防災対応重要度



- P1 市が備蓄品をはじめとして十分な対策を講じること。
- P2 市が的確な情報を住民に周知すること。
- P3 飲食料等の備蓄品や救出に必要なバールやスコップなど必要なものを自分で準備しておくこと。
- P4 家族と連絡が取れるように普段から連絡方法を決めておくこと。
- P5 自宅の耐震補強や家具固定などの対策を講じること。
- P6 防災訓練に積極的に参加し、防災意識と知識を高めること。
- P7 普段から近隣の人達とコミュニケーションを取っておくこと。
- P8 安全な避難路を自ら考え、様々な情報に基づき自ら判断して必要な行動をとること。

注・・・年齢別サンプル抽出数の基準を基本的には20歳ごととしたが、60歳のサンプルが多かったため60歳代については10歳とした。(各年齢別のサンプル数はほぼ100件程度となっている。)